

# STOP THE 温暖化

令和7年度 松田町スマートハウス  
整備促進事業費補助制度



「太陽光発電システム」や「高効率給湯器」等  
松田町のCO<sub>2</sub>排出量の削減につながる  
創エネ・省エネ機器の設置費用の一部を補助  
しています。  
ぜひご利用ください！

詳細は町公式  
サイトに掲載



- ・令和7年度予算額 3,700,000円（先着順）
- ・交付申請は「工事着工前」に行ってください。交付申請書類の審査には、通常2週間程かかります。ゆとりをもって書類をご提出ください（交付決定前着工は「補助対象外」）。
- ・申請書は、窓口までお持ちください（郵送での受付は不可）。
- ・対象要件や手続きの詳細は、町公式サイトの「交付要綱」を必ずご確認ください。

補助対象機器	説明	補助額
太陽光発電システム	太陽の光を受けることで電気を発電するパネルを、家庭の屋根や空いた土地などに設置し、家庭で発電をするもの	1kWあたり2万円 (上限10万円) ※対象は10kW未満
HEMS(ホーム・エネルギー・マネジメント・システム)	家庭で使うエネルギーを節約するための管理システム	1万円（定額）
家庭用燃料電池システム	都市ガスやLPガスから取り出した水素と空気中の酸素を化学反応させて電気を作り出し、このとき発生する熱でお湯を沸かし、給湯などに利用する省エネ機器	5万円（定額）
潜熱回収型ガス給湯器	これまで利用せず排出していた排気ガス中の水蒸気が水になる際に発生する熱である潜熱を回収することにより、従来の給湯器より高い熱効率を実現した給湯器	5万円（定額）
家庭用ヒートポンプ式給湯器	空気の熱を利用したヒートポンプ技術でお湯を沸かす給湯器	5万円（定額）

補助対象機器	説明	補助額
V2H 充給電設備	電気自動車などのバッテリーに貯めている電力を住宅で使えるようにする機器	導入費の 1 / 2 以内 (千円未満の端数があるときはこれを切捨てた額) とし、上限 5 万円
定置用リチウムイオン蓄電池	太陽光発電システム用の蓄電池 (蓄電池：化学反応を利用した化学電池の一一種。充電と放電を繰り替えすることができるため、余剰電気を貯めることができる)	5 万円 (定額)

## 太陽光発電は、災害時の非常用電源として役立ちます！

住宅用太陽光発電設備の多くは、停電時に自立運転を行う機能を備えており、突然の災害により長期間停電になった場合でも、昼間は、太陽光により発電された電気を利用することができます。

もし、停電が起きたとしても・・・

◎太陽光発電があれば昼間の電気が確保できます。

⇒スマートフォンやTVで情報収集可能！  
ポットでお湯が沸かせる！



◎さらに蓄電池もあれば夜間でも電気が確保できます。

⇒夜間でも照明が使える！冷蔵庫で食品を保存できる！

また、太陽光発電の最大の強みは、燃料を必要としないことです。非常用発電機はガソリンや軽油が必要ですが、災害時には燃料の供給が困難になるケースが多いため、太陽光発電のような「エネルギーの自給」ができる設備は、極めて価値があります。

神奈川県「災害時でも停電のない暮らし！～今こそ太陽光発電～」



太陽光発電協会「停電時でも電気が使えます」



ご質問・お問い合わせは、松田町役場 環境上下水道課環境公園係 まで

TEL0465-83-1227 E-mail : kankyo@town.matsuda.kanagawa.jp